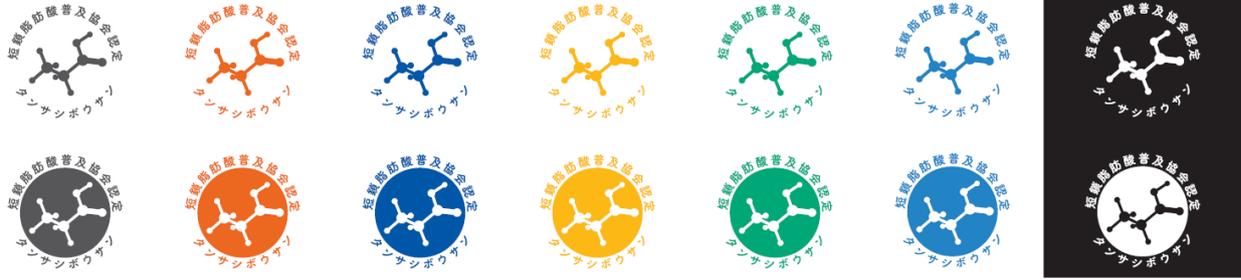


グルコン酸類が短鎖脂肪酸普及協会の 認定マークを取得

2025年10月1日

扶桑化学工業株式会社は、一般社団法人短鎖脂肪酸普及協会に入会し、当社が製造・販売する「グルコン酸類*1」が同協会の認定基準を満たし、「短鎖脂肪酸認定マーク（短鎖マーク）」を取得したことをお知らせいたします。



短鎖脂肪酸は、食物繊維などが腸内細菌により分解されることで生み出され、腸内環境の改善や免疫調整、さらにはメンタルヘルスとの関連など、多くの健康効果が報告されている注目成分です。近年、生活者の健康志向の高まりとともに、短鎖脂肪酸の重要性が広く認識されています。

当社の「グルコン酸類」は、腸内の有用菌の増殖促進および短鎖脂肪酸の産生促進に関する科学的エビデンスを有しており、この度の認定取得を通じて、“短鎖脂肪酸を育む食品”をより分かりやすく訴求できるようになりました。

腸活市場に新たな提案を

グルコン酸は従来から食品の酸味料・pH調整剤・マスクング剤・栄養強化剤等、幅広い用途で利用されてきた素材です。近年の研究により、グルコン酸が腸内細菌によって分解され、短鎖脂肪酸を産生し、有用菌（*Bifidobacterium* や *Blautia* 等）を有意に増加させることが示唆されています。これにより、腸内環境の改善や全身の健康維持に寄与する新たな機能性素材としての可能性が広がっています。

腸活への関心が高まる中、グルコン酸は“これまでの食品設計を大きく変えることなく”付加価値をプラスできる点が大きな特長です。

認定マーク取得によるメリット

この度の「短鎖マーク」認定により、当社のグルコン酸を使用した製品に認定マークを表示することが可能となります*2。これにより、消費者の健康志向や“腸活”への期待に応える商品設計が実現し、食品メーカー様にとっても差別化ポイントとしてご活用いただけます。

今後の展望

扶桑化学工業は、グルコン酸の既存用途である酸味料・pH 調整剤・栄養強化剤等の機能性を維持しつつ、新たな「腸活」素材としての提案を積極的に進めてまいります。また、短鎖脂肪酸の産生促進や腸内有用菌増加といったグルコン酸の機能に関する研究開発をさらに推進し、エビデンスの蓄積および情報発信にも注力していきます。

今後も、食品メーカー様や消費者の皆さまに“美味しさ・品質・健康”の三位一体の価値をお届けしながら、腸内環境から始まるウェルビーイング社会の実現に貢献してまいります。

*1 グルコン酸類とは、以下の製品群を指します。

- グルコン酸液（50%）
- フジグルコン（グルコンデルタラクトン）
- ヘルシャス A（グルコン酸ナトリウム）
- ヘルシャス K（グルコン酸カリウム）
- ヘルシャス Zn（グルコン酸亜鉛）
- ヘルシャス Cu（グルコン酸銅）
- グルコン酸カルシウム

*2 マークの利用には、一般社団法人短鎖脂肪酸普及協会への入会が必要です。

本件に関するお問い合わせについては、

ライフサイエンス事業部 営業企画部 営業企画室（担当：有川 06-6203-0057）までお願いいたします。

【扶桑化学工業株式会社について】

扶桑化学工業株式会社は、果実酸（クエン酸、リンゴ酸など）からコロイダルシリカまで幅広い製品群を取り扱う化学メーカーです。当社は、ライフサイエンス分野および電子材料・機能性化学品分野において、持続可能な社会の実現に貢献する製品を提供しています。

【参考：短鎖脂肪酸普及協会について】

短鎖脂肪酸普及協会は、短鎖脂肪酸の普及を通じて腸から新たな健康リテラシーを構築することをミッションとし、生活者や企業への正しい情報発信や理解促進のための普及活動を推進しています。その活動の一貫として、協会で定める基準を満たす製品・素材に「短鎖脂肪酸普及協会認定マーク（短鎖マーク）」を付与する認定制度を運営しています。

[一般社団法人短鎖脂肪酸普及協会](#)